

地区活動報告

クラブ会員増強委員長会議

地区会員増強・維持/女性活躍・推進委員長 山下 茂男

地区の地区会員増強・維持/女性活躍・推進委員会は、8月1日、JR和歌山駅前の県JAビルで、クラブ会員増強委員長会議を開きました。



コロナ禍の中、三密を避け、ソーシャル・ディスタンス、マスク、手洗いなど、感染防止対策を講じての開催となりました。



会議は、午後1時30分から、大石地区代表幹事の司会進行で開会。地区内の各クラブから、会員増強委員長、地区役員等が出席しました。

冒頭、藤井がバナーは、「新年度に入り、例年に増して、会員増強・維持は大きな課題となっています。女性会員の入会も含めて、皆様のご協力をお願いします。このため、あえて、この時期に開催させて頂くことになりましたが、何卒、趣旨をご理解いただき、ご了解ください」とあいさつ。さらに、現状報告を行いました。

続いて、山下委員長からは、会員増強の実態について説明。休憩を挟んで、檜畑地区研修リーダーが「会員増強について」基調講演しました。

この後、質疑応答と 辻 研修委員会副委員長の総評があり、閉会点鐘しました。



地区活動報告

第一回会長 幹事会、リーダーシップフォーラムを Zoom で開催



地区ローターアクト
(地区ローターアクト委員会)

地区ローターアクト(代表 原谷 明子可)は、8月2日(日)、新型コロナウイルス感染防止を鑑み、従来の対面ではなくオンライン上(Zoom)で、第一回会長 幹事会、リーダーシップフォーラムを開きました。



午前中は、第一回会長 幹事会を開

催。午後1時からのリーダーシップフォーラムでは、まず、地区・各クラブの年間方針の発表があり、続いて、各クラブ会長の所信表明が行われました。さらに、メインプログラムでは、岸和田ローターアクトクラブがホストを務め、新型コロナウイルスについての勉強会を開き、知識を深めました。

今回の目的は、各クラブ、地区の情報を共有し自クラブの活動に生かす。勉強会では、改めてコロナウイルスに関しての情報を知り、生活に役立てるとしており、それぞれ十分な成果を得られました。



地区活動報告

米山記念奨学生 卓話研修会

地区米山記念奨学委員長 玉井 洋司

米山記念奨学委員会は、7月18日に大阪府青少年センターで卓話研修会を開催いたしました。当日は、2640地区の米山記念奨学生19人中、海外滞在1名、体調不良の1名以外の17名が参加しました。

各奨学生は工夫を凝らした卓話を披露し、より良い卓話にするため、当日参加の地区米山記念奨学委員から、注意点や修正事項などの指摘がありました。

10月の米山月間の際、地区内のクラブから招請卓話にお伺いする予定にしております。

なお、当初は親睦も兼ね一泊二日の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響を受け、1日のみの開催となりました。



地区活動報告

第2回 雑誌・公共イメージ委員会を開く

雑誌・公共イメージ委員会(委員長 井手 良明)は、8月8日(土)10時30分から、ガバナー事務所で、第2回の地区雑誌・公共イメージ委員会を開催しました。

議題は、10月24日(土)の世界ポリオデーにおけるイベント開催で、場所をコロナ終息、ポリオ根絶の願いを込めて高野山に決定しました。また、当日の配布物等や地区内全クラブにも開催当日の案内を行う旨、打ち合わせしました。



第3回 IT・ガバナー月信委員会を開く

IT・ガバナー月信委員会(委員長 寺下 卓)は、8月8日(土)午後1時から、ガバナー事務所で、第3回の地区IT・ガバナー月信委員会を開催しました。

議題は、地区ホームページの内容充実、クラブの活動情報の収取、ガバナー月信9月号の編集などを協議しました。

